

『心に残る文化財子ども塾』学習指導案

日時：令和2年7月8日（水）

9：40～11：30（2・3校時）

場所：浜田市立松原小学校

対象者：同校6年 21名

指導者：松原小学校：6年担任（2名）

埋蔵文化財調査センター 職員

1. 主題

古代の人々の生活に触れよう ～勾玉づくりに挑戦～

2. ねらい

- ・浜田市の古代の歴史や遺跡について知り、文化財に対する興味や関心を高めるとともに、ふるさとへの愛着を高める。
- ・勾玉づくりを体験することで、古代の人々の生活の様子や物づくりの技術について知る。

3. 展開

主な学習活動	支援及び留意点
① ねらいと学習内容 講師紹介（5分）	<ul style="list-style-type: none"> ・学級担任が進行する。 ・見通しをもって本時の学習ができるように学習内容を知らせる。
②古代の浜田市（古墳時代～奈良時代） （25分） ○当時の浜田市周辺の様子を知る。 ○周辺地域の出土品などについて知る。	<ul style="list-style-type: none"> ・講師が進行する。 ・浜田市から出土した、実物の土器などを見せて古代の暮らし、技術をイメージする。
③ 勾玉について（15分） ○勾玉の由来・作り方 ○場所と用具の説明 ○作業手順の説明	
体験（40分） ① 勾玉づくり ○作業	<ul style="list-style-type: none"> ・支援が必要な児童の手助けをする。（担任）
② 学習のまとめ（5分） ○片付け ○質疑応答 ○感想発表 ○アンケート記入	<ul style="list-style-type: none"> ・学級担任が進行し、講師が質問に応じる。 ・一方的な説明に終始せず、子どもたちが「気づき」「わかる」よう、質疑応答の対話形式で進行。

【小学校】

- プロジェクター スクリーン 長机2台（土器を載せるしっかりした台）
- 延長コード カメラ ほうき等（清掃用具） シート（屋内時の敷物）
- パソコン（パワポ2016） 雑巾（ 枚） 水入れ（仕上げ磨き用）

【児童】

- 作業用手袋（軍手など） つくりたい玉のイメージ（図） マスク？
- 筆記用具（原石への書き込みも） 体操服 熱中症対策

